

令和3年度			
講習の区分	<選択領域講習>受講者が任意に選択して受講する領域	講習 時間数	6 時間
講習の名称	【選択】総合的な探究の時間を活用したグローバル人材の育成	講習形態	講義・ワークショップ (WEB配信)
開設者	長崎ウエスレヤン大学(4月より鎮西学院大学へ校名変更)	定員	30 名
開設日/時間	令和3年8月2日(月) / 8:50~16:30	会場	動画配信が受信できる場所。 職場もしくは自宅など
履修認定対象職種	教諭	主な受講対象者	高等学校、特別支援学校 教諭
担当教員(講習代表者) / Eメールアドレス/TEL 担当教員： 加藤 久雄 (現代社会学部) /0957-26-1234			
担当教員(分担担当者等) 登り山 和希 (現代社会学部) / 0957-26-1234			
講習のねらい/講習方法/講習到達目標 講習のねらい： 今日の変化の激しい社会情勢に対応すべく、世界的に教育界では大きく2つの潮流がある。1つは技術を生涯に渡り磨き続ける技術力研鑽型。もう1つは変化に柔軟に対応するための問題発見・解決力育成型である。 本講座では、この2つの教育の流れを紹介し、高等学校で総合的な探究の指導に手がかりとなる教育の実践例(PBL、プロジェクトマネジメント、コミュニケーション力の育成)を紹介し、時代が求める教育を学ぶ。  講習方法： 主に担当教員が用意する資料に基づき、講義形式と個人ワークによって実施する。 実際の教育活動における指導事例を紹介し、個人ワークを行い理解の共有を図る。指導案も作成する。 最後に記述式の筆記試験を行う。  講習到達目標： (1) 総合的な探究の時間に求められる背景(社会的ニーズ)を理解できる。 (2) 総合的な学習の指導に役立つ、発想の起点、着想を得られる。			
講習内容(概要) /講習計画(時間毎の講習内容を含む) /キーワード 講習内容(概要)： 総合的な学習(探究)の時間では、横断的・総合的な課題についての学習活動の中で、観光資源など地域にあるものをグローバルな視界から活用できるスキルやマインドの涵養が求められている。本講座では、長崎県にあるさまざまな地域資源を題材に、横断的・総合的な課題についての学習活動を通したグローバル人材育成について講義し、ワークショップを通してそれらの教育実践について考える。 講習計画・内容：			
	内容等	時間	担当教員
	オリエンテーション	8:50-09:00	加藤/登り山
	講義① 観光資源活用に着目した「総合」教育	9:00-10:30	加藤
	講義② 次代に求められる国際理解とキャリア教育	10:40-12:10	登り山
	昼休憩	12:10-13:10	
	講義③ 指導実践例の共有 指導事例と個人ワーク(休憩時間を含む)	13:10-15:50 (途中10分間の休憩を含む)	加藤/登り山
	筆記試験	16:00-16:30	加藤/登り山
キーワード： (総合的な探究の時間) (SDGs) (グローバル人材)			※3/5 変更
成績評価の方法	筆記試験の成績(70%)・講義中の取り組み等(30%)		
成績評価の基準	成績評価は、到達目標達成点を100点とし、総合点で60点以上を合格とします。		
履修認定の方法	成績評価の総合点で合格点に達した受講者に対して履修認定します。		
教科書・教材・参考書	詳細については、講習前にメールにてお知らせします。		
各自で準備するもの	YouTubeでの動画配信を行いますので、パソコン等の受信可能な機器をご準備ください。		
受講上の注意	1. 「講習の名称」が同じものは1度しか受講できません。 2. 視聴障害や聴覚障害などのため、受講に際して特別な配慮が必要な方は、受講申込前に事務局へお問合せ下さい。		